

2010年（平成22年）4月

各位

大阪弁護士会

会長 金子武嗣

講演会開催のご案内

## DV法制の日米比較からDV防止法第3次改正を考える

DV法制の日米比較研究に長年取り組んでこられた**米国人元判事マージョリー・D・フィールズ氏をお招きし**、米国におけるDV法制やDVに関する取組みを日米比較の視点を交えてご紹介いただきます。また、大阪弁護士会人権擁護委員会委員から日本の保護命令制度の実情についての報告も予定しています。

米国での実践を知る貴重な機会です。本講演を通じて、今後の日本におけるDV法制のあるべき方向性を模索したいと考えています。

なお、資料準備の都合がございますので、参加される場合は、下記に必要事項をご記入の上、事務局宛にご返信ください。

多数の市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

【日時】 2010年**5月7日（金）** 15時～17時

参加費：無料

【場所】 大阪弁護士会館2階ホール（大阪市北区西天満1-12-5）

【講師】 マージョリー・D・フィールズ（Marjory D. Fields）

プロフィール

元ニューヨーク州家庭裁判所判事・同州最高裁判事であり、16年間にわたり、DVや子どもの虐待問題に取り組んできた。判事になる前は、弁護士として、保護命令や離婚、親権を求める経済基盤の乏しい女性たちの擁護に努めた。また、司法関係者に対するDV研修のため、全米を行脚したほか、DV被害者の女性や子どもたちを守る、より実効的な法支援を求めて立法府に対して働きかけを行い、彼女が立案した法律は、大多数の州で制定されることとなった。1979年から1989年にかけて、DV被害者を守る法政策の改善のため、ニューヨーク州知事DV諮問委員会委員長を務めた。2002年8月、判事を退官した後は、DV法制の研究調査活動に復帰し、現在に至る。『家庭内暴力の裁判：弁護士のための実践的ガイド』（ニューヨーク州最高裁判所発行、1997年）など著書多数。

----- FAX 返信票（送付先 06-6364-7477） -----

DV防止法第3次改正を考える講演会 に 参加します。

貴名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

\*お問合せ先 人権擁護委員会担当 前田・武田 TEL 06-6364-1227